



# 1位立

## フィールドの 近さ

最も多かったご意見はやはり「近さ」。等々力最大の特徴ですね。近さとは、主に2種類あります。一つは「プレーの臨場感」。フィールドレベルで選手に近い目線で見ると、迫真性が違います。また、上層スタンドも前方にせり出し、ピッチに近づいています。もう一つは「選手との近さ」。同じ高さに立っているからこそ、です。近いがゆえの良さは、その他にもたくさんあるようです。

# 1位

## フィールドの 近さ



## ☆スタンド最前列の低さ

「初めて見に来た人も熱く応援する人も一体となって作り出すあの雰囲気  
が最高です。それができるのはやっぱり選手と同じ高さで戦える、選手がサ  
ポーターの所にすぐ駆け寄れるピッチに近い観客席あってこそなんだと思  
います」(川崎区／20代女性)

「チームと一緒にゲームに参加している気分になれる」(中原区／40代男  
性)

「選手が近くに来てくれても、柵の高いスタンドでは選手とサポのレベルに  
差があるため、見下ろす感じ(選手は見上げる感じ)になってしまいます。  
私はそのような状態は一体感の醸成には程遠いものだと考えます。他チ  
ームのサポが、負けたことに腹を立てて怒鳴り散らすようなことをしてい  
がちなのは、そのような「レベルの差」が選手を見下ろす気持ちに変質して  
しまい「選手はサポのためにやるのが当然だ」といった間違った気分を生み  
出す一因になっているのではないのでしょうか。勝っても負けても、選手と同  
じように歯を食いしばり共に前へ向かおうとする川崎サポの一体感は「レ  
ベルの差」が無い、今の等々力の構造が大きく影響していると考えていま  
す」(多摩区／40代男性)



# 1位

## フィールドの 近さ



### ☆上層スタンドのせり出し

「バックスタンドの2階席が、他のスタジアムに比べて前方にせり出していることが、スタンドの一体感をつくりだしていると思います。私は、いつもバックスタンド2階ホーム側のSゾーン席で観戦していますが、Gゾーンの真上なので、2階にいても応援の迫力が凄いです。また、2階席からピッチまでの距離が近く、陸上競技場とは思えない見やすさを作り出していると思います」(東京都/40代男性)

「2階席からの応援もピッチへよく届くことになる」(千葉県/30代男性)

「観客席最後部からピッチまでの距離感」(中原区/20代男性)



# 1位

## フィールドの 近さ



### ☆選手を身近に感じる

「手を伸ばせばそこに選手がいるという感覚を大事にしてほしい」(高津区／30代男性)

「選手がサポーターをサポーターが選手を身近に感じられ、信頼しあっているよう」(藤沢市／40代男性)

「得点選手がサポーターとともに喜び合うシーンも印象的である。また、ブーイングより激励の方が圧倒的に多く、一体感を感じる」(千葉県／20代男性)

「ジュニのホーム最終戦、1点目のゴール後。Gゾーンにかけよりサポーターと一緒に喜ぶ姿。ケンゴのあおりなど、試合中の選手と近い事で、選手・サポーターと一体となって試合で戦っていると感じています」(中原区／30代女性)

「他のスタジアムでは折角観客席(特に応援席)がピッチレベルにありながら仕切り壁の前にさらに仕切りがあったり、あるいは一段高かったりして選手との距離がどうしても遠くなりがちで、一体感という部分で微妙な温度差がでてしまうように思える」(中原区／50代男性)



# 1位

## フィールドの 近さ

### ☆その他 寄せられたご意見

#### ●可動式スタンド

「サッカーの試合開催時はトラック部分に観客席を増設できるような仕組みがあるといいと思います。実現は難しいかもしれませんが、少しでも距離も形も近い形になるとうれしいです」(高津区/20代男性)

「可動式の観客席をなるべくピッチに近いところにもってこれるように設計してほしいと思います。フロンターレのファンでなく、サッカーが非常に近く観戦できるスタジアムとして、全国のサッカーファンを集めると思います」(中原区/40代男性)

「サッカー専用(柏など)にいくと選手への応援がダイレクトに伝わっている感じがある。等々力は、陸上とも共存が必要なため専用スタジアムとまではいかないが、選手により近いところで応援がしたいです。選手とより近く、ダイレクトに行くことでこれまで以上の一体感が得られると思います」(千葉県/30代男性)

#### ●ピッチを見ながら観客席も視野に入る

「どの位置に座ってもコアゾーンはじめ、ぐるとピッチをとりまくサポーターが目に入ってくる風景(設計)。試合をみている最中でも、自分の視野内に常に観客席のサポーターが入っています。コアで応援すれば前方メインスタンドの方々が、2階SG席で応援すればメインとオーロラビジョン、バックスタの方々の姿が。そうすると、「一緒に応援」しているのをじかに感じますし、当然得点時には総立ちで喜ぶ姿も目に入り「一緒に喜ぶ」ことでつながりをより感じます。たとえば、横国スタジアムなど、横ひろく薄暗い観客席で、試合中は自分の前後左右方向の人間の動きまで目にとまりません。「ピッチをみる時に背景として常に観客席が視野に入ること」「観客席の明るさ」も大事なのかと思います。私が見えているので、選手からも当然観客席が「常に視野に入っている」ので一体感を感じられるのではと思います」(高津区/40代女性)

